

日本福祉心理学会

第 22 回大会

大会テーマ

子どもの権利を守る 福祉心理学

2024 年 12 月 21 日（土）・22 日（日）

開催校

東京家政大学

主催：大会実行委員会

委員長：中山哲志

副委員長：金城 悟

日本福祉心理学会第 22 回大会準備委員会

日本福祉心理学会

第 22 回大会

プログラム

ご挨拶

日本福祉心理学会第22回大会は、「子どもの権利を守る 福祉心理学」をテーマに開催いたします。ここ数年の学会大会では子どもを対象にしたテーマを取り上げてきました。その背景には、少子高齢化が進む現代社会にあって、子どもたちを取り巻く成長環境に、種々の課題が生じてきたことにあります。いじめや虐待、家庭環境、さらにはメンタルヘルスの問題など、子ども家庭福祉にかかわる諸課題は次世代育成にも関係して深刻さを増してきました。こうした諸課題に対して、福祉心理学がどのようにアプローチし、貢献できるかが問われています。

テーマである「子どもの権利を守る 福祉心理学」に関して、人々の意識、それにつながる法律や制度が重要な役割を果たしていることは言うまでもありません。児童福祉法や児童虐待防止法、また子どもの権利条約に基づくさまざまな法律が整備され、時代に合わせて改正されるなか子どもたちが健全に成長するための権利が確認され守られてきました。その際、法律の施行や運用にあたっては、子どもの発達段階や心理的なニーズを十分に考慮した福祉心理学的アプローチが重要なものとなります。福祉心理学的アプローチとは、本学会が創設期より課題とし実践を積み重ねてきているものと言えましょう。法律や制度は、子どもたちを守るための枠組みを提供しますが、同時に対象となる子どもの心理面を理解した関りや支援の提供が求められます。心理的サポートには、法的な介入が必要なケースにおいても、子どもが感じる不安やストレスにどのように対応するか、また、対象者である子どもの権利が守られているかに十分に配慮することが必要です。

本大会では、企画講演やシンポジウムを通じて法律の専門家の参加も得て、福祉心理学と法の連携のあり方の知見が得られるとともに、具体的な事例や研究成果をもとに積極的な討議が展開されることが期待されます。

子どもたちの心身の健康と福祉を支えるために、福祉心理学がその役割を果たし貢献できることを願い、今大会も多くの会員の参加を得て、より多くの成果が得られる場にしたいと考えます。会員の皆さま、本大会にご参集されますようお願い申し上げます。

日本福祉心理学会第22回大会実行委員会
委員長 中山 哲志

大会プログラム

◆12月21日（土） 【開催場所：北とびあ】

- 1) 理事会 10時から 7階 第一研修室
- 2) 総会 11時から 7階 第一研修室
- 3) 中山理事長ごあいさつ 14時から 7階 第一研修室
- 4) 自主シンポジウム1 15時から16時30分 7階 第一研修室
「里親家庭を巣立つ若者の自立支援と共感性の獲得を考える」

企画・司会者 中山哲志（東日本国際大学）

シンポジスト 中山哲志（東日本国際大学）

金城 悟（東京家政大学）

指定討論者 石田祥代（千葉大学）

- 5) 自主シンポジウム2 15時から16時30分 8階 802会議室
「視覚障害児・者の健康とウェルビーイングの実現を目指した 早期介入・支援システムのあり方」

企画者 中野 泰志 慶應義塾大学

司会者 中野 泰志 慶應義塾大学

話題提供者1 柏倉 秀克 桜花学園大学

話題提供者2 吉泉 豊晴 日本視覚障害者団体連合

指定討論者 宮内 久絵 筑波大学

- 6) 実践報告論文講座 15時から16時30分 9階 901会議室
<講師>東北福祉大学 渡部 純夫 先生

- 7) 懇親会 17時30分～19時30分
(ピアンタ 十条店 お料理代・飲み放題付き 5,500円です)。

* 十条駅下車徒歩3分

◆12月22日（日）【開催場所：東京家政大学】

1) ポスター発表 9時30分～10時30分

【会場】17号館3階・4階

・17号館4階カウンセリング観察実習室（No. 1～No.10）

・17号館3階グループワーク実験実習室（No. 11～No.22）

2) 基調講演 10時45分～12時

【会場】172B 講義室

野村武司先生（東京経済大学教授・弁護士）

「いじめ問題を正しく理解する - 子どもの権利を守るとは？ - 」

3) 特別講演 13時から14時

【会場】172B 講義室

田中 恵美子 先生（東京家政大学 教育福祉学科 教授）

「障害の側から社会を視る - 障害学が子どもの権利を守るために示唆できること」

3) 学会企画シンポジウム 14時30分～16時

【会場】172A 講義室

学会企画シンポジウム『子どもの権利を守るために - 福祉心理学にできること - 』

《登壇者》

話題提供者1：井出智博（北海道大学・International Foster Care Alliance）

話題提供者2：横地香代子（タウンスクーリングあいち）

話題提供者3：片山由季（児童養護施設春光学園）

指定討論者：柏女霊峰（淑徳大学・日本福祉心理学会顧問）

《司会》

大原天青（東京都小平児童相談所）

企画者：日本福祉心理学会研究・研修推進委員会（井出智博・大原天青）

4) 閉会行事

- ① 12月21日（土）の開催場所は、京浜東北線 王子駅前「北とぴあ」です。
- * 王子駅、北とぴあ周辺は、お食事処、コンビニは多数あります。初日はお弁当の注文、湯茶の準備はしておりませんので、各自ご準備、ご対応ください。
 - * お昼休みはゆったり 2 時間確保してあります。王子駅周辺のお店情報は、近くなりましたら、皆様に配信させていただきます。
- ② 12月21日（土）17時30分から19時30分まで懇親会
- * 十条駅徒歩 3 分 ピアンタ 十条店（5,500 円）
（京浜東北線で 2 駅 王子⇒赤羽⇒埼京線で 1 駅 十条駅）
 - * 懇親会は、まだ申し込み可能です。大会準備委員会までメールしてください。
- ③12月22日（日）は会場は東京家政大学 板橋校舎です。
- * 埼京線王寺駅下車徒歩 3 分。
 - * 会場は 17 号館 2 階から 4 階になります。学内地図は後日配信させていただきます。
 - * 当日は、学内コンビニ、学食等は営業していません。そのため、お弁当の注文を受けつけています（まだ間に合います。希望する方は、早めに大会準備委員会までメールをお願いいたします）。
 - * 十条駅周辺にもお食事のできるお店、ファミレスもあります。また、十条銀座にもお食事のできるお店はたくさんございます。
 - * ご不明点は、大会実行委員会事務局までメールをお願いいたします。

日本福祉心理学会
第 22 回大会
大回実行委員会

委員長:中山 哲志
副委員長:金城 悟
委員:井出智博・大原天青

第 22 回大会実行委員会事務局:
nftaikaimail@gmail.com

大会準備委員会:杉山雅宏・町田和香奈・小澤亮子